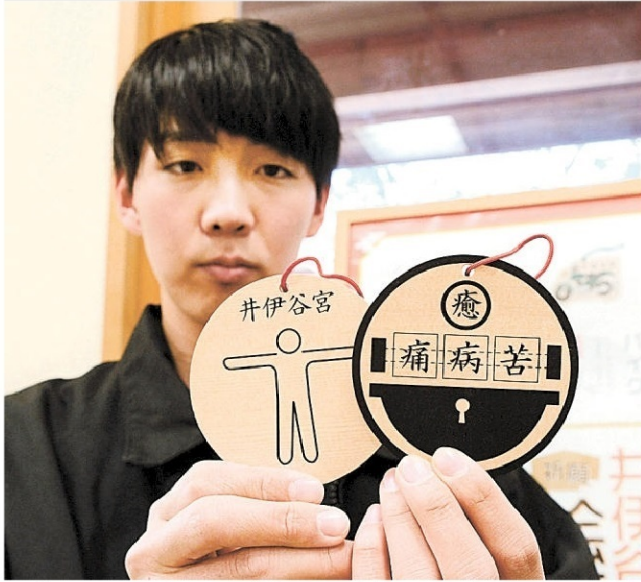


静岡文化芸術大3年 道木さん



道木さんと協力して製作した病氣平癒の絵馬
＝浜松市北区引佐町

北区・井伊谷宮 病氣平癒祈願

浜松市北区引佐町の井伊谷宮がこのほど、静岡文化芸術大デザイン学部3年の道木幹太さん(22)と協力して病氣平癒のオリジナル絵馬を製作し、販売を始めた。

絵馬製作学生が協力

表面には「痛病苦」と書かれた文字の下に鍵が描かれている。痛病苦を黒く塗りつぶし、錠を掛けて封じ込めるといふ意味が込められている。裏面の人型の絵は、調子の悪い部位を丸で囲んでもらう仕様になっている。権禰宜(ごんねぎ)の望月貞利さんがつくった手書きのデザインを基に、道木さんがパソコンでデータを作製した。道木さんは「自分が携わったものが販売されて感動する。皆さんの体調が良くなり、健康になつてもらえたらうれしい」と話した。初穂料は千円。病氣平癒祈願のご祈と

うを希望する人は祈とう料3千円で、絵馬もついてくる。
(細江支局・吉沢光隆)